

いちめんのなのはな

令和元年 6月28日(金)
 こうちょう 校長 すすき 木 さまこと 誠



正門の丸池で、スイレンの花が朝日をたたえて佇みます。そして、子供たちの声が響く校庭や中庭では、たわわに実ったサクランボやヤマモモが熟しています。

『校訓「誠」カード』始めます。

私はこれまでに子供たちへ、本校がめざす姿は「べんきょうが だいすきな子」「うんどうが だいすきな子」「ちゅうぶが だいすきな子」であることを話してきました。また、

「誰もできないことをすること」も素敵だけれど「誰でもできることを、誰もできないぐらいこつこつがんばること」も素敵だと伝えてきました。

そして、「誠」という名の私が、校訓が「誠」という学校に赴任したことに、少なからずの縁を感じています。

そこで、校訓「誠」カード(右参照)を7月から始めたいと思います。これは、子供たちが、

- ・めざす姿につながる「勉強」「運動」「家庭(地域)のこと」でこつこつがんばることを一つ決める(ぜひ御家庭で相談を)
- ・できた日は、お家のひとにハンコを押してもらったりサインをしてもらったりする
- ・2か月ごとに、私(校長)に提出し、がんばれたことをともに喜ぶ(裏面に賞状を印刷して返したいと思っています) というものです。

ポイントは、「誠」つまり「正直」です。できなかった日は、できなかったと正直に記録してほしいのです。その日はハンコやサインはなしです。「ときには おやすみ」も必要です。もちろん、一日も欠かさずできたら、それも素敵です。

まずは、この週末に、御家庭で相談いただき、がんばることを決めてください。そして、1週間取り組んでいただきたいと思います。子供たちがどんなことをがんばるか、どんなふうに取り組んでいるかを知りたいので、**7月5日(金)、登校したら子供たちに担任の先生へ提出**させてください。その日のうちにお返しします。

保護者の皆様の御理解と御協力を賜りますよう、お願いいたします。

校訓「誠」 7月・8月カード

めざす姿
 「べんきょうが だいすきな子」
 「うんどうが だいすきな子」
 「ちゅうぶが だいすきな子」

ぼくの・わたしの がんばること

(がんばれた日は、お家のひとにハンコを押してもらったりサインをもらったりしましょう。)

7月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20

7月1日(月) 配付予定です

8月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

こつこつ がんばりましょう。ときには おやすみしましょう。

年 組 番 名前



5年生「火舞いオーディション」

6月26日(水)

9月26日(木)から28日(土)に予定されている山の学習での火舞いを担当する子供の選考が実施されました。休憩時間や家での練習の成果を発揮して、どの子も素晴らしい発表ができました。

4年生「菜種油しぼり」6月26日（水）

J Aあいち三河から婦人部や職員の皆様をお招きして、4年生が菜種油絞りを体験しました。持ち込んでいただいた乾燥している（乾燥させてくださった）茎についての菜の種を、殻から外したり、絞り機で絞ったりしました。

子供たちは、山のような菜の花からわずかな油しかしぼれないことに驚いたり、絞り始めると香ばしい匂いがすることを発見したりしました。J Aの皆様ありがとうございました。



「第1回学校評議員会」6月26日（水）

本年度の学校評議員は、

- ・社教委員長 杉浦 護様
 - ・総代会長 大久保 勇様
 - ・PTA会長 神尾 龍平様
 - ・民生委員代表 村松 隆夫様
 - ・主任児童委員 松原 明美様
- の皆様です。
初めに、私から、以下のことを説明しました。



1 本校の教育目標

校訓「誠」の精神を支柱に、「いつもにこにこ元気な子」をスローガンに掲げて、めざすべき子供像（校訓「誠」カードのお話で示したもの）をもって本校の教育目標とする。

2 経営方針

ア 汎用的な知識及び技能と、課題を解決するための思考力、判断力、表現力等を育むとともに、多様な人との協働を促す教育の充実を図る。

イ 発達段階を考慮し、運動する機会や運動量を確保するとともに、特色ある運動を取り入れながら、適切な体育・健康に関する活動の推進を図る。

ウ 日本や地域の伝統文化、季節感を大事にし、本物に触れる、体験する、多様な表現・鑑賞活動を充実させ、豊かな心や創造性、郷土を愛する心を育てる。

エ ESDの視点を基盤に、教材、教科、人、地域との「つながり」や「かかわり」を大切にした特色ある教育課程の編成を図る。

オ 保護者や地域の人々に愛され、信頼される学校、地域とともに歩む学校づくりを教職員一体となって取り組む。

カ 専門職としての自覚をもち、たゆまぬ研修と研究に努め、授業力・指導力の向上を図るとともに、ワークライフバランスの実現を図る。

3 本年度の重点努力目標

経営方針を具現するための取り組み（詳細は、PTA総会配付の学校要覧参照）

- その後、校内をまわり、授業の様子を御覧いただきました。最後に、評議員の皆様から、
- ・校内を参観すると、個々の努力や学習の成果が客観的に評価できるようなテストの進め方や家庭科の授業で「ちゅらぼ」の方がお手伝いくださる姿があり、教育目標に向かっていくことを実感した。
 - ・タブレットを一人1台使用する授業など、これからの時代に対応する授業ができていた。
 - ・楽しく授業に取り組んでいた。菜種油しぼりの授業に関心をもって取り組む姿がよい。
 - ・ザリガニなどの生き物教材が中部を好きにさせていると感じた。
 - ・子供たちが素直に学習に取り組んでおり、先生方の努力に感謝する。地域も協力したい。などの評価やお言葉をいただきました。今後に生かし、よりよい学校運営に努めます。